

## 目次 東大科哲の会誌「科哲」第23号

■ 巻頭言		
米中先端科学技術戦争の構造を読み解く	倉澤 治雄	2
■ 総会記念講演		
王制は公的研究投資の起源なのか？ — 科学アカデミー財務記録からわかること	隠岐 さや香	10
■ 特集：研究費		
ビッグ・サイエンス、リトル・サイエンス 「選択と集中」か「ばらまき」か 研究費語録	廣野 喜幸 辻 篤子 武部 俊一	16 24 27
■ 談話会報告		
理論疫学の力と伝えることの難しさ	川端 裕人	30
■ 追悼		
大倉文雄さん		
大海原の大好きな大倉先輩 「科哲」卒新聞記者の先駆け	木村 絹子 武部 俊一	34 35
金子務さん		
もっと論争をしたかった 『アインシュタイン・ショック』の衝撃 金子先輩と「ミニスコープ」 ヒト・モノ・コトに深い気配り	鈴木 邦彦 武富 保 竹内 敬人 住田 友文	37 39 43 45
佐々木力さん		
理論と実践の人の追憶 数学史家としての先生 劣等生から見た佐々木先生	東 慎一郎 三村 太郎 畔上 耕介	47 49 52
■ 四方山話		
蓼科高原の山荘に籠る	上野 紘機	58
■ 私の編著		
無と意識の人類史 重水素とトリチウムの社会史 なぜヒトだけが言葉を話せるのか	広井 良典 杉山 滋郎 畔上 耕介	63 64 66
■ 報告		
研究室の近況 教員・卒業生の近況 総会・理事会・諸活動の報告 会計報告	橋本 毅彦	71 74 78 80
■ 理事会からのお願いとお知らせ		82
■ 会員役員名簿		83